

京都市
考古資料館
100周年
特別展示

都への

— ひろがる京文化 —

あこがれ



平成27年

7月11日[土]～11月29日[日]

京都市考古資料館 1階特別展示コーナー

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌平日）

【開館時間】午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【入館料】無料

【主催】京都市

【共催】公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所
一般財団法人 西陣織物館



都への

— ひろがる京文化 —

あこがれ

平成27年7月11日(土)～

11月29日(日)

京都市考古資料館は、前身である西陣織物館が大正4年(1915)10月に開館してから100年目の記念の年を迎えました。

西陣織物館で展示されていた西陣織は、応仁・文明の乱後に復興され、高級織物として各地へ普及したことが知られています。この西陣織に代表されるように、戦国時代から安土・桃山時代の京都は、政治・経済・文化の中心地として日本各地へさまざまな情報を発信しました。また、日本各地の都市は、京都からさまざまな品物や情報を取り入れ、地方文化が花開くこととなりました。

今回の展示では、京都文化の地方への発信、日本各地からみた京都へのあこがれをテーマに、京都市内の遺跡と合わせて日本各地の戦国大名や寺院の遺跡を紹介、遺物を陳列することで、京都と地方との文化交流について解説します。皆様のご来館をお待ちしています。

展示内容の一部

- 西陣織物館と西陣織
西陣織の歴史
- 戦国時代の京都の遺跡
天皇・公家・武家の遺跡
寺院の遺跡(金閣寺・天龍寺・本圀寺)
洛中洛外図屏風(レプリカ)
- 戦国大名の遺跡と「小京都」
大内氏居館(山口市)の遺跡と出土遺物
大友氏居館(大分市)の遺跡と出土遺物
現在の「小京都」
- 京文化の出土遺物
茶の湯
立花
聞香
- 天下人の城郭
豊臣秀吉と聚楽第・伏見城・大坂城
徳川三代と二条城



復元された大内氏館跡池泉庭園 (画像提供：山口市教育委員会)

京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1

交通／市バス：「今出川大宮」下車すぐ「堀川今出川」下車西へ2分

TEL：075-432-3245 FAX：075-431-3307

<http://www.kyoto-arc.or.jp/museum>

